

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

目指すべき将来像

国民が豊かになり、その結果として国家がより豊かになる正の循環を実感できる社会となること。現役世代の手取りが増えることで、より可処分所得から消費に回り日本経済が好循環になる。働けば働くほど、所得が増える社会になることで、より将来への期待を抱くことができ新しいチャレンジが生まれる日本にしていきたい。

先人の叡智を活かし、天皇を中心に一つにまとまる平和な国をつくる。日本国の自立と繁栄を追求し、人類の発展に寄与する。
日本の精神と伝統を活かし、調和社会のモデルをつくる。

社会保障制度における世代間の給付と負担の格差がない社会
高齢化率が低かった時代に設計された医療、年金制度を改める。」

現状認識

給料の103万円の壁やガソリン暫定税率など古くから変わらない税制に加えて、高い社会保険料が働いても手取りが増えない社会になってしまっている。実質手取額ベースでの所得上昇率がインフレ率を上回るまでは消費税5%への減税を含めて、働いたら働いた分だけ手取りが増える社会にする必要がある。

上がる物価と税金、上がらない給料。技術力を持つ日本中小企業の衰退。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく地方。輸入頼みの日本の食卓。解決しないエネルギー問題。土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。

今よりも高齢化率が低かった時代に制度設計された社会保障制度が世代間の格差を生んでいる。非正規労働者が4割を占める現代において、少ない現役世代が団塊の世代を支えるという、現役世代の高すぎる社会保険料を改めるべきだ。

解決したい課題

現在そしてこれからの日本を支えていく現役世代が適切に評価される社会にしていくことで、日本はより経済力のある社会へとなり、また、そのことで高齢者や傷病等で働けない人を支える基盤がさらに強固になる社会へとなる。チャレンジする人を多くの人が支えあう絆を重んじた社会へと回帰させたい。

奪われる日本の国土と富を護り抜く。
失われる日本の食と健康を護り抜く。
壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

世代間格差を生んでいる社会保障制度、特に年金は積み立て方式に改めるべきである。結婚、出産、子育てが贅沢と言われる現代の若者世代の所得を向上させること、先進国並み（アメリカは日本の10倍）の奨学金制度の充実を図り、18歳自律社会を実現することです。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

くしぶち万里

松島みどり

原努

目指すべき将来像

17年間のNGO活動から国会議員になった理由は、政治の力でいのちを救うため。戦争をさせない、貧困に苦しむ人々に手を差し伸べる、環境破壊など、すべての生きる力を支えるために政治の世界へ飛び込んだ。国家の衰退を止めて、みんなが幸せになれる社会を実現したい。日本を守る、とは、あなたを守ることから始まる。

女性が出産後に職場復帰しやすい環境、男性の育児参加を後押しする政策を進め、「子どもを産みたい、育てたい」という若いカップルが増える少子化対策を進める。日本経済を支える中小・小規模事業者を守り、また、弱い立場で働く人や、貧困家庭への支援を進め、誰もが幸せを実感できる、平和で豊かな、温かい国を目指す。

ヨーロッパなど同じ資本主義の国と比べても、あまりにも異常な「財界・大企業の利益優先の政治」「日米軍事同盟を絶対視するアメリカいなしの政治」という歪みを正し、「国民が主人公」の政治と社会を築く。

現状認識

永田町は、苦しむ人々を救うよりも、豊かな人をより豊かにするための裏金原資の利権政治だった。社会保障に回すといながら消費税を法人税の穴埋めに使ったため、個人消費は伸び悩み。結果は、30年の経済不況と賃金や年金の下落。6人に1人が貧困と答え、倒産件数も過去最高の勢い。失われた30年を40年にしない。

大企業で大幅な賃上げが進む一方、価格転嫁がままならない中小・小規模事業では上げ幅が小さい。貧困家庭には「夏休みは給食がなく、一日一食でお腹ぺこぺこ」という子ども達がいるなど経済格差が拡大する中、景気回復を実感できるようにするには、物価上昇を上回る賃上げが必要。また、戦後最も厳しい安全保障環境にある。

経済政策でも、外交・安全保障分野でも、自民党政治と国民との矛盾が限界に達し、大局的・客観的に見るならば、日本はいま、新しい政治を生み出す「夜明け前」とも言える歴史的時期を迎えていると思う。

解決したい課題

経済、生活、安保、災害。消費税廃止で30年の経済不況を止める。社会保険料下げと教育無償化・奨学金チャラで、国民の6割が「生活が苦しい」という苦境から脱却。軍事費倍増と武器輸出を撤回、論外の核共有を許さず、徹底的な平和外交を行う。災害対応を国際基準にし、「防災省」の設立で災害に強い墨田・江戸川にする。

中小・小規模事業を守るため「下請けいじめ」を根絶。事業承継、新規創業を促進する為、経営者の個人保証なしの融資100%へ。大企業が利益を内部留保や株主配当だけでなく賃上げや取引先への価格転嫁にまわす税制へ。非正規社員・職員の待遇改善。戦後最も厳しい安全保障環境に対応する防衛力の拡充。避難所環境の改善。

- ① 金権腐敗政治を一掃し、政治に信頼を取り戻す。
- ② 暮らし優先で経済も立て直す。
- ③ 「戦争国家」づくりを止め、外交の力で平和の実現。
- ④ 気候危機打開へ—本気で取り組む。
- ⑤ ジェンダー平等、人権後進国から先進国へ。
- ⑥ 国民の命と暮らし、権利を大切にする政治に。

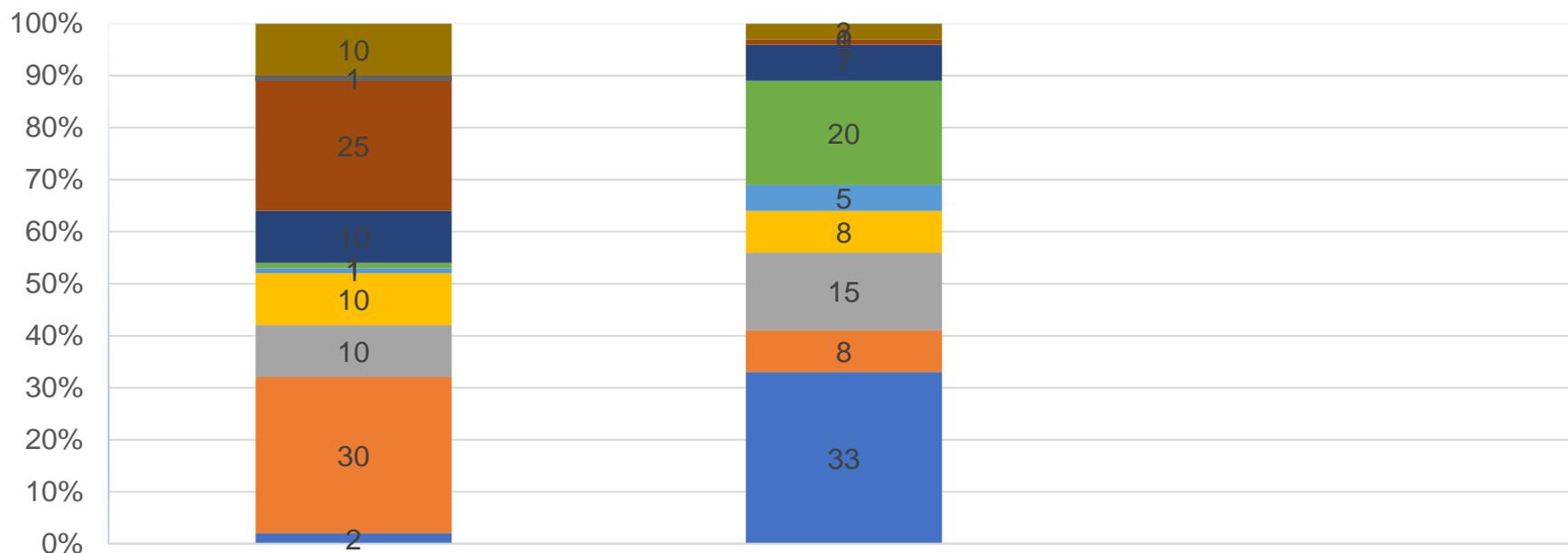
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ



■ 社会保障
■ 農林漁業

■ 産業政策
■ 税財政・財政再建

■ 社会資本整備
■ 労働

■ 教育・子育て
■ 環境・エネルギー

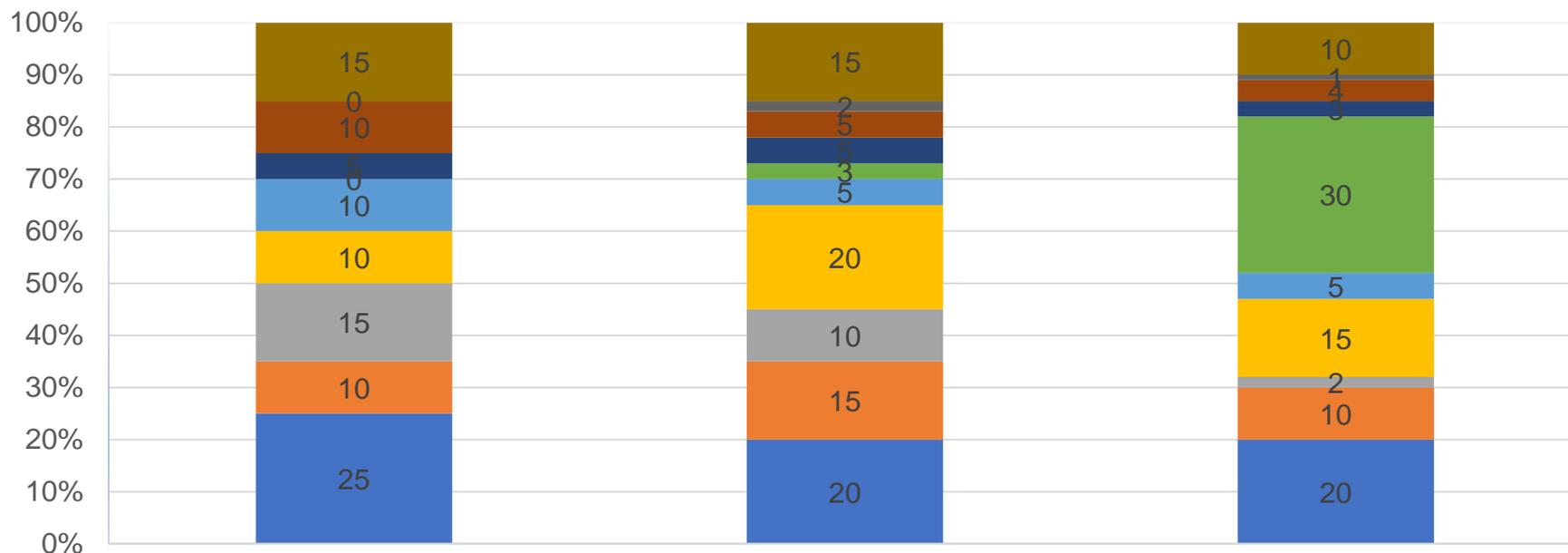
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

くしぶち万里

松島みどり

原努



■ 社会保障
■ 農林漁業

■ 産業政策
■ 税財政・財政再建

■ 社会資本整備
■ 労働

■ 教育・子育て
■ 環境・エネルギー

課題を解決するための重要政策

第 1 優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

政策

高収益/高生産産業の
育成・振興

積極財政と減税による
経済成長

奨学金制度の充実

数値
目標

2030年までに半導体・生成AIなど今後世界全体で需要が高まり、かつ、高収益で生産性の高い産業を日本で育成・振興していき、世界シェアの10~15%を日本が担えるように育てていく。そのためにも、電源が必要でありエネルギー戦略と並行して進めていく。

国民負担率に35%上限

大学の給付型奨学金の
実施（学費の無償化）

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

政策

消費税は廃止して経済成長！中小企業を元気に！

中小・小規模事業者政策

裏金問題の真相究明と企業・団体献金の禁止

数値目標

税・社会保険を理由とする中小企業の倒産ゼロ

下請けいじめを許さない。日本の経済を支える中小・小規模事業者を守る。
中小・小規模事業でも大企業並みの賃上げを実現できるようにする。
事業承継、新規創業を促進する税制、金融制度を進める。

裏金問題の全容解明、企業・団体献金禁止の法制化

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

期限

2030年までに半導体・生成AIなど今後世界全体で需要が高まり、かつ、高収益で生産性の高い産業を日本で育成・振興していき、世界シェアの10~15%を日本が担えるように育てていく。そのためにも、電源が必要でありエネルギー戦略と並行して進めていく。

GDP2位になるまで

2030年までに

分野

産業政策

税財政・財政再建

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

期限

すぐ

下請けいじめを許さない。日本の経済を支える中小・小規模事業者を守る。
中小・小規模事業でも大企業並みの賃上げを実現できるようにする。
事業承継、新規創業を促進する税制、金融制度を進める。

2025年3月

分野

税財政・財政再建

産業政策

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

予算

2030年までに半導体・生成AIなど今後世界全体で需要が高まり、かつ、高収益で生産性の高い産業を日本で育成・振興していき、世界シェアの10~15%を日本が担えるように育てていく。そのためにも、電源が必要でありエネルギー戦略と並行して進めていく。

15.6兆円

3兆円

手段

まずは安くて安定的な電源を開発する。その上で欧米諸国とも連携をして日本で半導体や生成AI等の生産拠点を補助金投下を含めて育成していく。

消費税減税と社会保障の最適化により国民負担率に35%上限。

一般会計の最も大きい割合を占めているのが、社会保障関連費です。高齢者の皆様のご理解を得て医療費を抑えることで、その予算が教育費に使うことができます。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

予算

年間23兆円減（2023年消費税込分）

下請けいじめを許さない。日本の経済を支える中小・小規模事業者を守る。
中小・小規模事業でも大企業並みの賃上げを実現できるようにする。事業承継、新規創業を促進する税制、金融制度を進める。

特に必要なし

手段

この30年、先進国で日本だけが衰退している。その大きな原因が消費税。増税のたびに消費は落ち込み、今も回復していない。税と社会保険料が理由の中小企業の倒産も増加中。消費税を廃止して経済成長のエンジンに！非正規賃上げと雇用の安定も重要。インボイスの廃止、コロナ融資の猶予と金融支援で中小企業を元気に！

下請法違反で勧告を受けた企業は、補助金交付や入札参加資格を停止するなど、罰則を強化する。価格転嫁の徹底。「紙の約束手形」を2026年までに廃止、銀行の手数料も低く抑える。「経営者の個人保証なしで金融機関が融資する」よう金融機関に対応を促す。旧経営者による経営者保証が残らないようにする。

国会に特別委員会を設置し、集中的・徹底的に調査・検を行う。

課題を解決するための重要政策

第2 優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

政策

日本の国柄と国益を守る
国家アイデンティティの確立

数値目標

2030年までに電気代を20%安くする。日本の発電量を増強し、電力供給不足で産業振興に影響を与えることがない社会とする。カーボンニュートラルを総合的に実現するためには、蓄電技術、温室効果ガスの回収など発電以外の手法も取り入れることで、無理のないエネルギー政策を行っていく。

GDP2位

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

政策

社会保険料を下げる！
教育無償化・奨学金チャラ

労働・社会保障制度改革

社会保障 特に、物価高騰にふさわしい年金引き上げと介護保険制度の改善など、高齢者の人権と尊厳を守るための緊急対策

数値目標

「生活が苦しい」と答える人ゼロ

現在の社会保障制度の仕組みは、「働く夫と専業主婦、子ども2人」の昭和の過程を前提として制度設計されており、時代に合った制度に改める。女性が就職後、結婚・出産を機に退職し、その後職場復帰が難しい状況であり、女性の正規雇用比率が「L字カーブ」となっている現状がある。女性が家事・育児をしながら働けるよう、男性の育児参加を促す。国や地方の非正規公務員、ハローワーク、司書、女性相談員（旧・婦人相談員）などの正規化、処遇改善を進める。

物価の値上がりや賃金の上昇に追いつかせる年金額の引き上げ。介護職員の賃上げと労働条件の改善、介護報酬の底上げなど。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

期限

2030年までに電気代を20%安くする。日本の発電量を増強し、電力供給不足で産業振興に影響を与えることがない社会とする。カーボンニュートラルを総合的に実現するためには、蓄電技術、温室効果ガスの回収など発電以外の手法も取り入れることで、無理のないエネルギー政策を行っていく。

80年

分野

環境・エネルギー

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

期限

すぐ

現在の社会保障制度の仕組みは、「働く夫と専業主婦、子ども2人」の昭和の過程を前提として制度設計されており、時代に合った制度に改める。女性が就職後、結婚・出産を機に退職し、その後職場復帰が難しい状況であり、女性の正規雇用比率が「L字カーブ」となっている現状がある。女性が家事・育児をしながら働けるよう、男性の育児参加を促す。
国や地方の非正規公務員、ハローワーク、司書、女性相談員（旧・婦人相談員）などの正規化、処遇改善を進める。

2025年3月
介護報酬の底上げなど。

分野

社会保障

労働

社会保障

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

予算

2030年までに電気代を20%安くする。日本の発電量を増強し、電力供給不足で産業振興に影響を与えることがない社会とする。カーボンニュートラルを総合的に実現するためには、蓄電技術、温室効果ガスの回収など発電以外の手法も取り入れることで、無理のないエネルギー政策を行っていく。

特に無し（5.4兆円）

手段

再エネ賦課金の廃止。核融合や小型モジュール炉を含めた電源開発の実施。原発再稼働を含めてエネルギーミックスによる発電手段の創出。

探求型フリースクールを積極的に地方自治体でつくることのできる仕組み。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

予算

可能な限り多く（社会
保険料下げは3兆円）

現在の社会保障制度の仕組みは、「働く夫と専業主婦、子ども2人」の昭和の過程を前提として制度設計されており、時代に合った制度に改める。女性が就職後、結婚・出産を機に退職し、その後職場復帰が難しい状況であり、女性の正規雇用比率が「L字カーブ」となっている現状がある。女性が家事・育児をしながら働けるよう、男性の育児参加を促す。
国や地方の非正規公務員、ハローワーク、司書、女性相談員（旧・婦人相談員）などの正規化、処遇改善を進める。

年金額の引き上げは、290兆円の積立金を活用する。介護保険の国庫負担割合を25%から30%に引き上げるための1.3兆円。

手段

消費税と物価高で賃金も年金も減らされ続け、国民の6割が「生活が苦しい」と答えるのに、税金と社会保険料は増え続けている。消費税廃止、年金底上げ、季節毎の給付金や子ども手当3万円で使えるお金を増やす。また介護・保育の処遇改善、教育の完全無償化と奨学金返済チャラで不安の解消。命の砦、健康保険証は残す。

男性社員が同僚に気兼ねせず育児休業を取れるよう、企業が、仕事の増える同僚に一時金を出すようにする。中小企業の場合は、国が支援する。司書やスクールカウンセラーなど専門的な職種に多い、会計年度任用職員の採用制度を改善する。同一労働・同一賃金。

財源は、大企業と富裕層の優遇税制を改めることで生み出せる。

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

政策

失われる日本の食と健康を
護り抜く。

数値
目標

食料自給率100%

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

政策

「防災省」を設置。災害に強い墨田・江戸川に。

安全、防災・減災政策、防衛力強化

低賃金を時給1500円以上に引き上げる

数値目標

災害関連死ゼロ

子どもを性暴力から守る。減災のための街づくり。危険な空き家や、所有者不明土地を減らす。災害関連死、避難所の性暴力をなくすため、避難所の環境を改善する。戦後最も厳しい安全保障環境に備える。

年次改革を立て、最賃を1500円以上に引き上げる

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

期限

食料自給率100%を超えるまで

分野

農林漁業

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

期限

すぐ

子どもを性暴力から守る。減災のための街づくり。危険な空き家や、所有者不明土地を減らす。災害関連死、避難所の性暴力をなくすため、避難所の環境を改善する。戦後最も厳しい安全保障環境に備える。

2030年まで

分野

安全・防災・震災復興

安全・防災・震災復興

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

伊藤なな

大賀やすろう

斉藤かよ

予算

3.6兆円

手段

一次産業予算を3倍に増やし、
食料自給率を倍増させる。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くしぶち万里

松島みどり

原努

予算

可能な限り多く

子どもを性暴力から守る。減災のための街づくり。危険な空き家や、所有者不明土地を減らす。災害関連死、避難所の性暴力をなくすため、避難所の環境を改善する。戦後最も厳しい安全保障環境に備える。

10兆円

手段

能登半島地震では補正予算を組まず、復旧が進まないで豪雨二次被害が発生。しかも避難所の雑魚寝は30年前から同じ。国際基準に則った台湾やイタリアとは大違い。「防災省」の設置で生活再建まで国が支援、積極財政で防災インフラの整備、災害救援NPOの人材雇用と連携強化を行う。災害に強い墨田・江戸川にする。

私の公約第一が実現した「児童性暴力防止法」の完全な実施。電線地中化促進。ベッドの備蓄や女性に配慮した間仕切り、男女別の清潔なトイレ、温かい食事を提供できる体制を作る。防衛装備品の価格高騰が進む中、防衛予算を着実に執行。自衛官の定員割れ防止のため、給与体系の改善、再就職斡旋の拡充。

539兆円の膨れ上がった大企業の内部留保に時限的（5年間）に課税して10兆円の財源を確保して、中小企業への直接支援を行う。